

大田区自立支援協議会 防災部会議事録

文責：加藤委員（区事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 防災部会（第4回）		
(2) 開催日時	平成28年8月17日（水）10：00～12：00		
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター 5階多目的室		
(4) 出席した委員、事務局	委員（部会長：栗田 修平）		＜敬称略＞
	志村 陽子	竹内 奈津子	竹内 千代江 森山 康之
	加藤 治	市川 脩	岡戸 繁樹
	オブザーバー：二村 太郎（蒲田警察署）、長島 修（矢口消防署）		
	区職員：阿部 幸喜（防災危機管理課）、鎌田 裕一（上池台障害者福祉会館長）、吉田 実（障害福祉課）、斉藤 禄美（障がい者総合サポートセンター）		
	関係者：田村 克彦（南六郷福祉園 施設長）、土井 翼（障がい者総合サポートセンター 地域交流支援部門）		
事務局：酒井 敏彦（障害福祉課長）、井村 陽介・中條 美由紀・岩下 祐輔（障害福祉課）			
1 出欠者の確認			
2 配布資料の確認			
3 書記の確認			
4 運営会議(7/29)、編集会議(7/21)の実施報告			
<p style="margin-left: 40px;">編集会議：たよりは3回出す。昨年度までは部会の活動がわかるキーワードで記事を作ってきたが、今年度は部会の動きがわかる紙面づくりとする。各部会A4で1枚のせる。防災部会は今年度第2号となる。</p>			
5 全体討議会の開催について			
6 議題			
(1) 防災訓練への参加・協力方法の検討について			
○周知文を作成し、各団体に周知の協力をいただいている。			
<ul style="list-style-type: none"> ・町会名を入れ込むなどできないか。 ⇒配りやすいようにエリアが分かるようにする。 			
○町会単位だとどのように参加できるか不安がある。			
<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドヘルパーの負担、手話通訳者の確保、スロープの準備、入口柵の開放など参加への課題がある。 ・そういう問題や状況を周知するパネルを準備して、ブースに展示してはどうか。 ・福祉避難所となる施設も参加して、支援者の立場でアピールしてほしい。 ・グループホームにも参加を呼びかけるようにしたい。 ⇒ブースへの手話通訳者の配置については、検討させてほしい。 			
(2) ヘルプマークの活用について			
○クリアファイルについては、今日決めれば、総合防災訓練に間に合う可能性もある。			
<ul style="list-style-type: none"> ・表面は白地にした方がマークが映える。 			

・「助け合いのしるし」は左寄せ。「援助が必要な方のためのマークです。」は、ポイントを下げて1行に。

・「思いやりのある行動～」はどうだろうか。

⇒「行動」ではなく「対応」、説明文は赤字を黒字、「援助が～」は1行。このように調整していきたい。

(3) 各委員の防災部会で取り組んでみたいことについて

・マップのようなものがあったもいい。

・精神障がい者通所施設の耐震耐火が心配という意見があったので、調べるとよい。

・「わかりやすい福祉避難所パンフレット」はいきなりできるものではないが、そういうことも考えながら取り組みたい。

7 委員及び各関係機関からの情報提供

(1) 竹内奈津子委員

・自助について話し合ったが、私たちは逃げられないという意見がほとんどだった。一人では移動困難者になってしまう。地域に出て理解してもらって、避難したい。避難所に行っても、安心できる場であってほしい。一時避難所にも、障がい者スペースを作ってほしい。

・(転落事故を受けて) 危険な状況では、「あっ」と思った瞬間にまず声をかけてほしい。(質問に対し) ちょっと危なそうだったら声をかけてもらった方がいい。

(2) 加藤治委員

・実物は前回資料として配布。災害時やサービスを始めて利用する時など、初めて接する人に本人を理解してもらおうツールとして作った。在校生全員が作成している。卒業時にも作り直し、進路先への連携ツールとなるようにしている。

・大事な取り組みだ。その人を知ってもらうものとして、とてもいいことだ。サービス等利用計画に入れたらどうかという話を障害福祉課としました。

8 その他

・配付したアンケートは、まちづくり推進部が進めているもの。協力をお願いしたい。

・ヘルプカードの利用率アンケートを通所施設で行ったところ、ほぼ全員が利用していた。実際に町会長さんたちにも、ヘルプカードを知ってもらいたい。

・感震ブレーカーなどもあっせん品の中に入っているの、必要な方は検討してほしい。昨日の台風時も70名が部署に終夜待機した。必要があれば、連絡してほしい。

・安心安全メールに登録したら、台風の時もメールが来た。